## 切干しだいこんの含め煮

冬の寒い時期には、乾いた冷たい風が吹くので、 野菜を乾燥させるのにぴったりの季節です。

一度乾燥させた切干しだいこんは、梅雨の頃までおいしく食べることができます。たくさんとれた野菜を上手に乾燥して食べるのは、昔の人の素晴らしい知恵です。



## 材料 4~5人分

• 切干しだいこん 30g(たっぷりの水で戻してざく切り)

にんじん 30g (千切り)

油揚げ 1/2 枚(30g 程度)(千切り)

・ちくわ 小1本(薄い輪切り)

さやいんげん2本(1cm 幅に切り、さっとゆでる)

砂糖 大さじ 1/2

・しょうゆ 大さじ1

みりん 大さじ 1/2

サラダ油 小さじ 1/2

• だし汁 180mL

## 作り方

- 1. 鍋にサラダ油を熱して、切干しだいこんを さっと炒め、だし汁を入れて煮る。
- 2. にんじん、油揚げを入れて煮る。
- 3. ちくわ、調味料を入れてさらに煮含める。
- 4. さやいんげんを入れてさっと煮て仕上げる。



- ☆ 切干しだいこんは水で戻す前に、さっと洗って汚れを落としましょう。
- ☆ 干ししいたけを入れたり、ちくわをてんぷらに変えたりしてもおいしいです。
- ☆ 切干しだいこんは煮物にすることが多いですが、さっとゆでてサラダにする のもおススメです。